

英語授業の履修について

○英語 A2-1/2、英語 B2-1/2 の履修

本学では、平成 29 年度からクォーター制が導入されています。「英語 A2-1」「英語 B2-1」は第 3 クォーターの、「英語 A2-2」「英語 B2-2」は第 4 クォーターの授業です。各クォーターは 8 回の授業から構成されます。ただし、第 3 クォーターと第 4 クォーターは、同一教員による同一時間帯の授業を連続で受講してください。

対象学部（群）が指定されている英語 A2-1/2、英語 B2-1/2 は固定クラス制です。各学生は学籍番号によって指定されたクラス（以下、指定クラスといいます）を受講してください。

なお、全学部対象の英語 A2/B2 クラスが 2 種類（再履修者用と上級者用）開講されますので、指定クラスの代わりにこれらの全学部対象クラスを履修することもできます。ただし、指定クラスと全学部対象クラスの 2 つを同時に履修することはできません。

このうち、全学部対象クラス（再履修者用）は再履修者を優先して受け付けますので、履修希望者が定員を超える場合など、受講できない場合があります。

また、全学部対象クラス（上級者用）は、英語 A2、英語 B2 に 2 クラスずつ計 4 クラスが 5 講時に開講されます。このうち 2 クラスは週 2 クォーター制のもとで実施されます（英語 A2 または英語 B2 だけで週 2 回授業があります）。より高度な英語能力に熟達したい方は、直接、それらのクラスへ行ってください。ただし、受講には一定の条件が設けられていますので注意してください。不明な場合は、A 棟 2 階資料室の「英語履修相談」までご相談ください。

○英語 C2-1/2 の履修

学部（群）が指定されている英語 C2-1/2 は、学部（群）ごとに開講されるクラス群から学生が履修クラスを選択して受講します。

なお、全学部対象の英語 C2（C2-1/2）クラスが 2 種類（再履修者用と上級者用）開講されますので、指定された学部（群）のクラスの代わりにこれらの全学部対象クラスを履修することもできます。ただし、学部（群）が指定されているクラスと全学部対象クラスの 2 つを同時に履修することはできません。

このうち、全学部対象クラス（再履修者用）は再履修者を優先して受け

付けますので、履修希望者が定員を超える場合など、受講できない場合があります。

また、全学部対象クラス（上級者用）は、英語 C2 には1クラスが5講時に開設されます。より高度な英語能力に熟達したい方は、直接、そのクラスへ行ってください。ただし、受講には一定の条件が設けられていますので注意してください。不明な場合は、A棟2階資料室の「英語履修相談」までご相談ください。

初回の授業は、授業を「前半30分－中間30分（移動時間）－後半30分」の3つに区分します。まず前半30分で第1回受講受付を行い、定員に満たなかったクラスでは、中間30分の移動時間のうち、後半30分で第2回受講受付を行います。（第1回受講受付で定員に達したクラスでは第2回受講受付は行われません。）

前半30分終了時点で、定員まで余裕のあるクラスをA棟2階の資料室前に掲示します。また各教室でも黒板に「満員」、「定員まであと〇名」と板書されますので、前半30分の第1回受講受付で抽選に漏れるなど、履修クラスが決まらなかった場合は、定員まで余裕のあるクラスを確認のうえ、後半30分の第2回受講受付（授業開始より60分後に開始）で定員まで余裕のあるクラスで受付をしてください。まとめますと、英語 C2（C2-1/2）の初回授業の受講受付は次の3段階に分けて行われます。

- | | |
|-----|-------------------------------|
| I | 前半30分の第1回受講受付 |
| II | 中間30分の移動時間（A棟2階資料室前に受付状況を掲示） |
| III | 後半30分の第2回受講受付（定員まで余裕のあるクラスのみ） |

第1週の授業で履修クラスが決まらなかった場合は、できるだけ速やかにA棟2階の資料室で行われている英語履修相談を受け、第2週には履修クラスを決めるようにしてください。

○Practical English Skills 2-1/2の履修

より高度な実践英語力の修得を目指す学生を対象に、少人数クラスで表出面の能力を一層高めるための集中的な訓練を行う授業として、Practical English Skills 2-1/2（PES2-1/2）が開講されます。

なお、PES2は英語C2の代わりに履修することができます。受講したい方は、直接、それらのクラスへ行ってください。

英語教科部会